

反トマホーク

通信

No.1

85.11.7

東京都文京区春日一八六
中森ビル2F
トマ喰い虫社

ヒューストン入港に抗議し

ハンガーストライキ

去る10月17日、米原潜・ヒューストンが横須賀に入港しました。ヒューストンは、「反トマホークアジア・太平洋運動」の情報網により、核トマホークを搭載していることが確認できると断定されている原力潜水艦の一隻です。

9月28・29日の両日にわたり、福岡において全国会議が開催されました。この会議で、核トマホーク搭載が確認された艦船入港。場合は「極限的・重層的・持続的」闘いを組織することを確認しました。具体的には、非核証明を求め、無期限のハンストを行なう、また、並行して抗議電報、電話、各地の領事館への抗議行動を行なうという事です。

この核トマホーク艦入港時の運動の熱、まず5隻の核トマホーク艦の名前を広く世論に訴えようと、ビラ・ポスター等の検討に入ったばかりのときに、「明日(17日)午後3時に、ヒューストンが横須賀に入港する」という情報が入りました。その夜、緊急の事務局会議が開催され、情報の整理を行ない、どう対処するか話し合い、最終的には「東京・教習屋橋公園で無期限のハンストを行なう」という結論となりました。準備は殆んどできていた状態でしたが、ヒューストンの入港という事態になったのですが、ハンストを決意した人の志にもはげまされ、全力でやってみようということになったのです。

話し合い・打ち合わせが続く我々が「トマ喰い虫社」の事務局から各地域に情報が伝えられ、また、多くの問い合わせが入りました。首都圏運動に参加している人々は、手分けをしてハンストを支える体制づくりをしました。

また、京都・トマ連の吉田満智子さんが急病にかけつけ、梅林宏道さんと共にハンストをすることになりました。

各地でも多彩な取り組み

入港当日。横須賀市役所、神奈川県庁、そして外務省へ、時を同じくして、ヒューストン入港の中止を求める申し入れ行動が、地元の草の

根の人々によって行われました。

さらに横須賀では、入港当日の夕刻の基地への抗議行動、10月19日の抗議集会・デモ、さらに10月20日の述説法と粘り強く行動が行なわれていました。

札幌・呉・広島・福岡の各地でも様々な行動がおこなわれていました。

ハンスト闘争の成果

ハンストは10月22日午前10時のヒューストン出港をもって終結しました。延べ5日間にあたるこのハンストは、以下のような成果を残したと思います。

①全国会議で第三期の運動を繰りひろげようと確認した直後で、準備も充分でなかったが、各地で行動が取り進まれ、具体的な行動を通して第三期のスタートを切ることとなった。

②核トマホークを搭載している事を、日本政府はもちろん、米国側からも何んら公表しなかった。にも拘らず、アジア・太平洋の反トマのネットワークはヒューストンを搭載艦と確認し、我々は全力で闘いを進んだ。日・米両政府は核兵器の公然たる持ち込みを開始したが、日本の民衆の側は、両政府間の暗黙のやりとりの間に大きな声を出して割って入る可能性をつかみつつある。

③外務省は、今回の事態に際し、我々に「10年後全このクラス級にトマホークの配備がなされるも、アメリカが事前協議をしなくてはならない」という限り、こちらから向かい合えなさいと言った。神奈川県は「10年後は全このクラス級に積まれているので入港を拒否せざるを得ない」と言っている。この相異は今後重大な問題となる。

また外務省は「日米安保で、日本は米国の全この種の出入りを認めている。その安保を割る国民が支持している。安保条約もこの非核三原則だ」とも。

反トマホークの運動は「非核の更進化」をおしすすめる、政府のこの安保条約を武器に非核三原則の空洞化を目ざす動きを止めなければならぬ、その可能性はある。

核トマホーク搭載艦の入港を許さぬ由の
正念場はこれからです。全国のカビ、より大き
な陣いをつくり出しましょう。

ハンスト宣言 運動への確信を伝えたい

おんれつした事案がとうとうや、て来ました。
原力潜水艦ヒューストンがトマホーク搭載艦
であることは、単に文獻的に知られたことになっ
るだけでなく、私たちの最も信頼する世界の
反戦研究者もちが、米海軍の内部情報を得て確
認したことからです。

「日本への核持ち込みは常識である」と言っ
てしまうことにより、多くの大切なことから
を失、てしまっています。私たちは、核トマホーク
配備反対の運動の中で、この歴史的日付けに重
面してしまっています。ライニャワー宣言のとき
のような暴言ではなく、民衆の系統的な反核運
動による連綿の中、この重大局面に遭遇した
ということも、また、歴史上初めのことです。

私は、この挑戦を真正面から受けとめ、全身
の力をこめて反撃してゆくことを宣言するため、
断食をしながら街の中に立つことを決心しまし
た。私の目には、横須賀に黒い巨体を這べとい
ふヒューストンが見えます。水に濡れた船体の中
で、根柢のばらけたのうに見えます。中曾根
首相の犯罪を絶対に許すまいと思っています。

いま、軍拡をすすめる中曾根首相が最も
忘れてゐるのは、日本の反核世論の動向です。
う。私たちは、反撃のための確かな手掛りを手
にしています。しかも、ニージーランド、ア
イスラント、フィリピン、韓国をはじめ、民衆
の陣いが、私たちに勇気を与え、陣いの方向を
示しています。

私が心をこめて話しかけたのは、草の根の
反核運動の人々です。いまが、本当に核艦船を
拒否し、日本の非核を重んじるチャンスでは
ないでしょうか。非核証明の提出を求めるなど、
核の有無をチェックする民衆運動のプログラム
を共有できればと心から願っています。

誰もが頼るべきでない民衆運動の心を、断食の
中でもう一度確かめながら、日本の新しい反
核運動の発展を訴えます。

一九八五年十月十八日

梅林 宏道

ハンスト宣言

ヒロシマ、ナガサキから40年にして、日本は
核戦争の最終基地となり、私たちはたまたま
その役割を果たさなくてはならない。10月17日午後
3時、核トマホーク原潜ヒューストンのヨコス
カ入港は、そのことを決定した。

私は「戦争はごめん、世界の平和を」と願
うすべての日本の民衆に核トマホークの入港に
抗議の声をあげるとともに、行動を起こしてこ
うするよう訴える。

人類が自然とともに生き残るために、未来の
子どもたちに、この地球を手伝うために……

トマホーク阻止東京連絡会

吉田 恭智子

|| 京都にて || 吉田 満智子 ||

去る10月17日午後3時、ついに私が最も恐れ
ていた、核トマホーク搭載原潜、ヒューストン
の入港を拒否すべくもなく許してしま、た。ヒュ
ーストンは、私をあざ笑うかのごとく、10月22
日午前9時56分堂々と出航していった。

10月18日夕6時、私は、空虚な心でいって
東京・銀座、数寄屋橋公園前で、ハンガースト
ライキに入り、ひたすら、道ゆく人達をながめ
日本の夢がその反映として写る着飾った日本人、
そして外国からの観光客と思われる人達を、一
人一人、この目で観察していった。「何故、私は
ここにいるのだろう……（中略）……」

「吉田さんはハンガーストライキにたちあが
られました」——支援にかけつけてくれた若者
の声を聞きながら、私はたちあがったのとは
ない。居直りの陣いを始めたのだからと心の中
で叫んでいた。第三世界人民大衆の陣いと結ば
れるために……（11月6日夜）

ハンガーストライキ 会計報告

□ 収入

街頭カン110 集会カン110
¥99,333-
個人・団体カン110
¥63,750-

合計 ¥163,083-

□ 支出

文具・印刷代等
合計 ¥56,585-

差引は 残高
¥106,498-

ハリスト日誌

10月18日(金)

PM 6:30... ハリスト突入集会。約25名集まる。

一言・鈴木(ヨコスカ)ノ田舎(神奈川)ノ藤原(日市連)の名氏

一言田舎智子・梅林富直の両氏来意表明。ハリスト宣言を読みあげる。

一言本尚美さん(目黒区議)発言。

PM 7:30... 社会新報の記者、国会論議で何故とリあげないのですか?と問う。ニッパチを聞きたいヨ。

PM 8:00... 吉田謙智子さん、全通の「韓国労組」反対集会へ出掛けアッピールする。

一万余円のカンパが集まる。

PM 9:50... 外国人観光客の一同、ハリスト者にかつめつける。レサインで応える梅林氏。英文トマ喰い虫を持って来てもらうことにする。

PM 10:04... トマ喰い虫社に、ネルソン・フォスター氏との国際電話の結果がわかる。ヒューストンに届く資料を急ぎ送る。これ

PM 10:04... トマ喰い虫社に、ネルソン・フォスター氏との国際電話の結果がわかる。ヒューストンに届く資料を急ぎ送る。これ

ることにした。心から連帯しますとのメッセージも一箱に。

天気予報によれば今夜は11月下旬並の寒さとなると。

PM 10:10... 毎日新聞の記者取材に。

PM 10:30... ゼネラルの横山さん来訪

「公約通りですね」と。

PM 11:30... 就寝の準備。皆が設置の熱公園内に入っていたところ、舗道に面した所に立てた横断幕が、酔払いにひ

き倒された。ソソ連へ行けなどと

PM 11:30... 就寝の準備。皆が設置の熱公園内に入っていたところ、舗道に面した所に立てた横断幕が、酔払いにひき倒された。ソソ連へ行けなどと

PM 11:30... 就寝の準備。皆が設置の熱公園内に入っていたところ、舗道に面した所に立てた横断幕が、酔払いにひき倒された。ソソ連へ行けなどと

PM 11:30... 就寝の準備。皆が設置の熱公園内に入っていたところ、舗道に面した所に立てた横断幕が、酔払いにひき倒された。ソソ連へ行けなどと

(余談) 我々の横で「南店」している占いのオジさんはここに店を出して8年。

「金大中のハリストの時は、雨に降られてテントに入れてもらったんだ

PM 12:30... 日市連のメンバーハリスト決行中

の横断幕を持って来る。

「トマ喰い虫社」で全国にハリスト開

始を知らせる郵便物発送作業を終えた工氏立ち寄る。

「トマ喰い虫社」で全国にハリスト開

始を知らせる郵便物発送作業を終えた工氏立ち寄る。

「トマ喰い虫社」で全国にハリスト開

始を知らせる郵便物発送作業を終えた工氏立ち寄る。

※この夜、言本尚美さんもテントに油

リ込んでくれた。とにかく吉田さ

んを皆んなで守らなくちゃ」と。

10月19日(土)

AM 9:00... 梅林氏、三田さん相次いで街頭へ。

AM 11:00... 東京タイムズ記者取材。

外国人通行者が非常に多いので、著

名活動をやっている人は手に英文「

トマ喰い虫」を持って話し合っか

ける。

AM 11:40... 横須賀より新倉氏来訪。今朝、横須

賀市役所へハリスト者の代理として

ハリスト宣言・要求項目を渡し市

長への意見を申し入れたとのこと。

(余談) 反天連の丁さんが花束をもってき

くれた。やさしいんだな。

PM 3:20... 横須賀からK氏来訪。横須賀の定例

会議で、ハリストはどう連帯するか

議論した。結果は、ヒューストンが

出港するまで毎日皆んなで朝食を抜

くことになった。「肉体的苦痛」と

PM 3:40... 医師来訪。梅林さん血圧120/170/脈

正常。吉田さん血圧116/86/脈正常。

PM 6:00... マイクで通やくん々に呼びかける。

「ウソの非核三原則をホントにした

い」。

PM 9:30... 沖研のO氏来訪。ヨリゆうとの白い旗

を吉田さんに贈った。

太田住民ひろばの面々来訪。連日差

し入れをしていたむいてる。

PM 9:50... 横須賀集会より日市連の後藤君来る。

夕刻より24時間連帯ハリストに入っ

ている。

各地でのうごき

①

○札幌... アジア太平洋市民連帯でトマホー

クの配備を阻止しよう。国際反戦デー札幌

集会(10月20日)において、ヒューストン

の横須賀寄港への抗議を市民に訴えるアッピ

ルを採択し、レーガン大統領・中曽根首相宛

抗議を送ることに決議されました。

10月20日(日)

AM 8:00... 吉田さん、後藤君、梅林氏が街頭へ。
AM 9:20... 警察ワゴン車一台でやって来る。公園と舗道の境界線から舗道に出ては

ダメと、テイネイに反対しおとりいたでく。

AM 10:00... 岡が逃くなり始める。

PM 1:00... 東義氏がハINSTに加入する。これよりPM 3:00までの間、集中的に核チエック署名、ごうまき、マイク情宣を行なう。

婦人民主新聞取材に来訪。

PM 3:00... 情宣を行なった人々で、ハINST者4名の周囲をとり囲み簡単な集会を行なう。

PM 5:00... 横須賀の鈴木氏よりヒューストンが10月21日出発するとの連絡入る。

医師来訪。梅林氏、吉田さんとも血圧・脈はく正常。

10月21日(月)

AM 8:00... ハINST者街頭へ。

AM 10:20... 神奈川新聞取材に来訪。

AM 11:05... 男性の老人寄って来て「政府のやることみんなインテキだよね。民衆の衆と言いなから苦しめることばかり」若い外人女性も話に加わる。"I support you."と。

AM 11:25... デンマークのグリーン・ピース関係者話しかけてくる。60日間かけ2アジア各国を訪問中。「人々の良心はマレ」ということに最大の関心があるようだ。

AM 11:35... フィジィの男性、梅林氏に話しかける。「我々は核に反対している。仏の核実験と日本の太平洋への核廃棄物投棄に対しても。日本の漁業により太平洋の魚が着達の手元へ行っていることを考えるとき、私達の思いは決して私達だけのものにはならないはず」と。

AM 11:45... ハINST 団3名(梅林、吉田、東義)横須賀市役所・神奈川県庁へ向かう。

AM 11:50... 横須賀市、基地対策課に向い合わせたところヒューストンが1日延びたという。理由は何も明らかに

されていいない。

PM 3:00... ロングビーチから来たという初老の女性立ち寄る。英文ビュを友達にも送りたいので余計に来たという。

PM 3:40... 「クワイニス読者会」から撒布届く。

PM 4:45... 九州から裁判の表上京した方々が署名カンパに協力してくる。(新日鉄職業ガン訴訟原告団)お互いに奮闘することを約束。

PM 5:10... 西ドイツからの男性旅行者二人。「トマホーク? よく知っているよ。入って来ても、また出て行くんだろ

う。じゃあいいよ。お此の国じ地上に永久にあるんだぞ」の一点張り。ただし、彼は確固たる「反核」の人なでし。

PM 6:00... 平和事務所・丁氏来訪。

PM 6:45... 集会開始。

梅林氏・神奈川県・横須賀市へ申し入れ報告

吉田さん・アッペール

新倉さん(ヨコスカ市民会)発言。

後藤さん(ハINST者)発言。

支那でガンバツタ人発言。

本日の状況の報告。及び、ハINSTをヒューストン出発時まで継続することを決定。

10月22日(火)

AM 8:00... 梅林氏、吉田さん街頭に。デント等の片付けを始める。

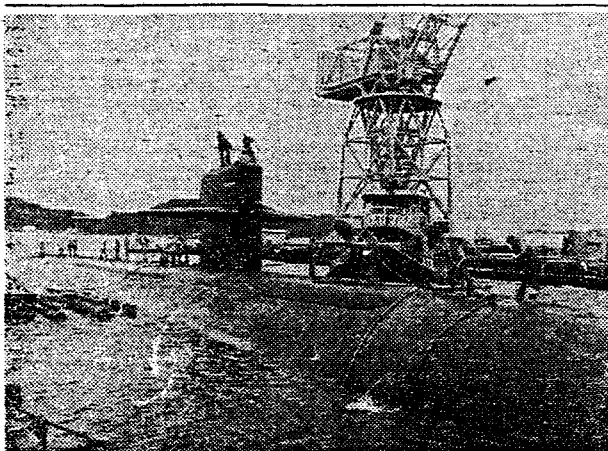
AM 10:15... 横須賀市、基地対策課へTel。AM 9:56にヒューストン出発を確認。

各地でのうごき ②

○広島... 外務省・米国大使館・横須賀市長へそれぞれ抗議の手紙を「ストツプ・ザ・戦争への道ひるしま」連名で出した。

○呉... 外務省・米国大使館・神奈川県知事・横須賀市長にそれぞれ文書を送った。17日の入港当日に、呉市長に対し「核チエックを政府に求めること」及び「旧軍港4市長・非核アッピールを実行すること」を要求。

※尚、呉・広島共催で10月26・27の両日にわたって広島・呉・ストツプ・ザ・戦争への道キヤラバンが行なわれました。



トマホーク搭載の「疑惑」が濃いとされる米原潜ヒューストン

米海軍のロサンゼルス級攻撃型原潜ヒューストン(二六〇〇ト)艦長C・A・ツォームス中佐ら百三十人乗組が十七日、米海軍横須賀基地に入港した。ヒューストンは、英国のシエーン海軍年鑑(一九八六年版)によると、核搭載可能な巡航ミサイル・トマホークを既に配備済みの原潜四隻のうちの一隻。また、今年三月、国際的な反核市民団体「海洋放射線監視サイル」に反対する太平洋キャンペーンが「米海軍がトマホーク搭載を公然と認めている」と発表した七隻の中にも含まれている。

同日「ヒューストン」の核搭載チェックを行うよう申し込まれた。在日米海軍司令部に抗議文を提出。ヨコスカ市民グループなどで構成する「非核市民宣言ヨコスカ」のメンバー二十人は同日夜、横須賀市の臨海公園で抗議集会を開いた。市中部をデモ行進し、「米軍が核の存在を明らかにしない方針である以上、形式的に核チェックを申し入れても意味がない」として、横須賀市長にも抗議文を提出した。

一方、河合県外部部長、相沢横須賀市外部部長らは外務省を訪れ、「一部の文獻によれば、ヒューストンはトマホークが配備された」とされている」として、ヒューストン

トマホーク搭載がヒューストン初入港

横須賀へ米原潜
85.10.18 神奈川

解説のページ

が、五十六年秋、レーガン大月の「ラホヤ」から「ニエー」統領が登場し、米戦略が極東「ヨークシティ」「サンフランシスコ」「バーミンガム」重視に転じたのと同様に、初めは「ベトナム戦争」が再燃した。五十六年は同だった、五十七年は千回、五十八、五十九年は各千三回。今年十月時点で、さきに記録を伸ばした。横須賀に入港する原潜は、西太平洋に展開する原潜のほとんどが「三年間に入港したことになる。また、今年度までの米海軍のトマホークが、日米両国の艦船を見れば、はるかに多い。核問題に、米海軍はますます力を入れている。核は、これからの年々、来年以降もさらに増える。横須賀市民や神奈川県民の「非核三原則」をめぐる対応も、新たな段階にさしかかった。

「トマホーク搭載」をめぐって、米海軍は先づ、横須賀に「艦船通信センター」の建設計画を打ち出した。極東における米海軍の指揮、管制、通信の中枢となる大規模施設だ。ソ連の極東戦略ミサイル基地と原潜増強に対抗する。基地の重要性は近年、ますます高まっている。原潜の入港は、これからの年々、来年以降もさらに増える。横須賀市民や神奈川県民の「非核三原則」をめぐる対応も、新たな段階にさしかかった。

「トマホーク搭載」をめぐって、米海軍は先づ、横須賀に「艦船通信センター」の建設計画を打ち出した。極東における米海軍の指揮、管制、通信の中枢となる大規模施設だ。ソ連の極東戦略ミサイル基地と原潜増強に対抗する。基地の重要性は近年、ますます高まっている。原潜の入港は、これからの年々、来年以降もさらに増える。横須賀市民や神奈川県民の「非核三原則」をめぐる対応も、新たな段階にさしかかった。

「トマホーク搭載」をめぐって、米海軍は先づ、横須賀に「艦船通信センター」の建設計画を打ち出した。極東における米海軍の指揮、管制、通信の中枢となる大規模施設だ。ソ連の極東戦略ミサイル基地と原潜増強に対抗する。基地の重要性は近年、ますます高まっている。原潜の入港は、これからの年々、来年以降もさらに増える。横須賀市民や神奈川県民の「非核三原則」をめぐる対応も、新たな段階にさしかかった。

「トマホーク搭載」をめぐって、米海軍は先づ、横須賀に「艦船通信センター」の建設計画を打ち出した。極東における米海軍の指揮、管制、通信の中枢となる大規模施設だ。ソ連の極東戦略ミサイル基地と原潜増強に対抗する。基地の重要性は近年、ますます高まっている。原潜の入港は、これからの年々、来年以降もさらに増える。横須賀市民や神奈川県民の「非核三原則」をめぐる対応も、新たな段階にさしかかった。

「トマホーク搭載」をめぐって、米海軍は先づ、横須賀に「艦船通信センター」の建設計画を打ち出した。極東における米海軍の指揮、管制、通信の中枢となる大規模施設だ。ソ連の極東戦略ミサイル基地と原潜増強に対抗する。基地の重要性は近年、ますます高まっている。原潜の入港は、これからの年々、来年以降もさらに増える。横須賀市民や神奈川県民の「非核三原則」をめぐる対応も、新たな段階にさしかかった。

「トマホーク搭載」をめぐって、米海軍は先づ、横須賀に「艦船通信センター」の建設計画を打ち出した。極東における米海軍の指揮、管制、通信の中枢となる大規模施設だ。ソ連の極東戦略ミサイル基地と原潜増強に対抗する。基地の重要性は近年、ますます高まっている。原潜の入港は、これからの年々、来年以降もさらに増える。横須賀市民や神奈川県民の「非核三原則」をめぐる対応も、新たな段階にさしかかった。

「トマホーク搭載」をめぐって、米海軍は先づ、横須賀に「艦船通信センター」の建設計画を打ち出した。極東における米海軍の指揮、管制、通信の中枢となる大規模施設だ。ソ連の極東戦略ミサイル基地と原潜増強に対抗する。基地の重要性は近年、ますます高まっている。原潜の入港は、これからの年々、来年以降もさらに増える。横須賀市民や神奈川県民の「非核三原則」をめぐる対応も、新たな段階にさしかかった。

「トマホーク搭載」をめぐって、米海軍は先づ、横須賀に「艦船通信センター」の建設計画を打ち出した。極東における米海軍の指揮、管制、通信の中枢となる大規模施設だ。ソ連の極東戦略ミサイル基地と原潜増強に対抗する。基地の重要性は近年、ますます高まっている。原潜の入港は、これからの年々、来年以降もさらに増える。横須賀市民や神奈川県民の「非核三原則」をめぐる対応も、新たな段階にさしかかった。

「トマホーク搭載」をめぐって、米海軍は先づ、横須賀に「艦船通信センター」の建設計画を打ち出した。極東における米海軍の指揮、管制、通信の中枢となる大規模施設だ。ソ連の極東戦略ミサイル基地と原潜増強に対抗する。基地の重要性は近年、ますます高まっている。原潜の入港は、これからの年々、来年以降もさらに増える。横須賀市民や神奈川県民の「非核三原則」をめぐる対応も、新たな段階にさしかかった。

トマホーク阻止でハンスト
85.10.19 神奈川
数寄屋橋公園で二人
核巡航ミサイル「トマホーク」搭載の疑惑が濃い米海軍の原潜ヒューストン(二六〇〇ト)の横須賀基地入港に反対する「トマホーク阻止東京連絡会議」の古田晴智代表(右)の二人が、十八日夜から東京・銀座の数寄屋橋公園で抗議のハンストに入った。

トマホーク搭載に抗議のハンスト
都内で反核市民団体
横須賀港に十七日入港した米原潜ヒューストンが「巡航ミサイル・トマホーク」を搭載しているとして東京と京都の反核市民団体の代表二人が十八日夜六時から、東京・銀座でハンストに入った。「トマホークの配備を許さない全国運動」代表の梅林宏道さんと「トマホーク阻止東京連絡会議」代表の古田晴智さんの二人。

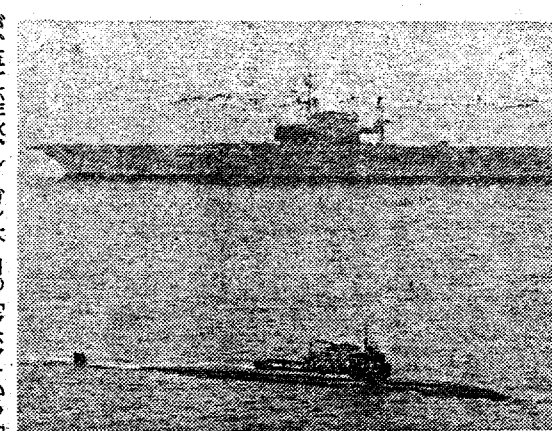
トマホーク搭載予定
定進入港でハンスト
核巡航ミサイル「トマホーク」搭載予定の横須賀港を求め、東京と京都の反核市民団体の代表二人が十八日夜六時から、東京・銀座でハンストに入った。「トマホークの配備を許さない全国運動」代表の梅林宏道さんと「トマホーク阻止東京連絡会議」代表の古田晴智さんの二人。

代表古田晴智、トマホーク阻止東京連絡会議の古田晴智さん(右)の二人。

神奈川県横須賀市の米海軍横須賀基地に十七日午後、ロサンゼルス級の攻撃型原潜「ヒューストン」が入港した。原潜の入港は、今年に入って二十五回目、過去最高を更新している。
地方部 小林 篤市

横須賀、原潜入港ラッシュ

米の極東重視反映



17日、横須賀に入港する米原潜「ヒューストン」。後方は空母「ミッドウェー」(本社ヘリコプターから)

横須賀基地には、今月三日から八日にかけて同じロサンゼルス級攻撃型原潜「バーミンガム」が寄港し、十五日には第七艦隊の空母「ミッドウェー」がインド洋、西太平洋での作戦展開や日米共同訓練を終えて、四か月ぶりに帰還したばかり。原潜「ヒューストン」は十七日午後三時、ゆつくりと黒い船体を現し、14号バースに接岸した。
「今年は多いですね。ロサンゼルス級(核搭載可能巡航ミサイル)配備の優先度が高いので、この頻りに来られては……」と横須賀市外部部長の担当官。神奈川県や同市の調べでは、米原潜の横須賀寄港は、四十一年五月の「スノー」(三〇七五ト)の初入港以来、ベトナム戦争が激化した二期(四十六、四十八、五十三、五十四)を除けば一ケタで推移していた。

が、五十六年秋、レーガン大月の「ラホヤ」から「ニエー」統領が登場し、米戦略が極東「ヨークシティ」「サンフランシスコ」「バーミンガム」重視に転じたのと同様に、初めは「ベトナム戦争」が再燃した。五十六年は同だった、五十七年は千回、五十八、五十九年は各千三回。今年十月時点で、さきに記録を伸ばした。横須賀に入港する原潜は、西太平洋に展開する原潜のほとんどが「三年間に入港したことになる。また、今年度までの米海軍のトマホークが、日米両国の艦船を見れば、はるかに多い。核問題に、米海軍はますます力を入れている。核は、これからの年々、来年以降もさらに増える。横須賀市民や神奈川県民の「非核三原則」をめぐる対応も、新たな段階にさしかかった。

「トマホーク搭載」をめぐって、米海軍は先づ、横須賀に「艦船通信センター」の建設計画を打ち出した。極東における米海軍の指揮、管制、通信の中枢となる大規模施設だ。ソ連の極東戦略ミサイル基地と原潜増強に対抗する。基地の重要性は近年、ますます高まっている。原潜の入港は、これからの年々、来年以降もさらに増える。横須賀市民や神奈川県民の「非核三原則」をめぐる対応も、新たな段階にさしかかった。

の有無を確認できないのは、隔靴搔痒(こつぽう)の思いだが、政府には国是の非核三原則を守り粘り強く訴える」と横山和夫市長。神奈川県と横須賀市は十七日、外務省に対し核兵器搭載の有無を照会したが、「事前協議の申し入れがない以上、核持ち込みはない」との従来の通りの見解だった。

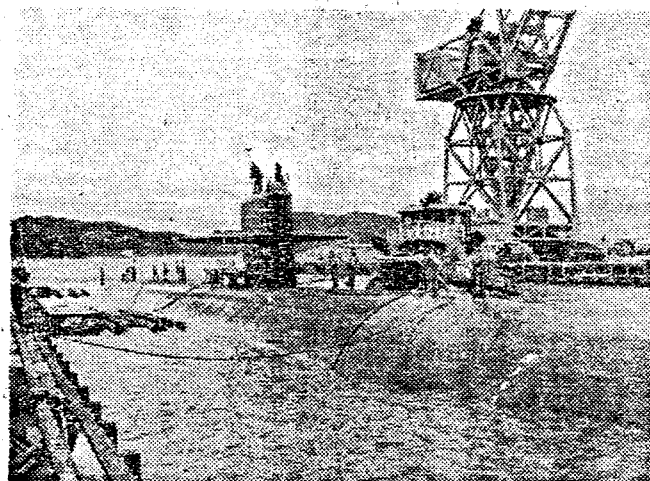
一方、社共、地区労を中心とする革新勢力は、相次ぐ原潜入港を「なす崩しの核横須賀」を反発しているが、市民の反応はいまひとつ。反核運動は手つまり状態といっている。昨年六月の米政府のトマホーク配備説明、十二月の最新鋭原子力空母「カールビンソン」入港時には、数年前より大がかりな抗議運動が繰り広げられたが、長続きはしなかった。

いくつかの市民グループも、原潜入港のつど、「非核三原則を踏みにじる」と中や米海軍司令部に抗議や要請を繰り返しているが、のれんに腕押しに近い状態。「核搭載」は運動が持続しない「原潜ラッシュ」で、抵抗感が薄れ、運動の無力感を広げたとの指摘もある。

米海軍は先づ、横須賀に「艦船通信センター」の建設計画を打ち出した。極東における米海軍の指揮、管制、通信の中枢となる大規模施設だ。ソ連の極東戦略ミサイル基地と原潜増強に対抗する。基地の重要性は近年、ますます高まっている。原潜の入港は、これからの年々、来年以降もさらに増える。横須賀市民や神奈川県民の「非核三原則」をめぐる対応も、新たな段階にさしかかった。

今年25隻目の原潜

「ヒューストン」横須賀に入港



在日米海軍横須賀基地に接岸する「ヒューストン」

85.10.18 東京

気になる核の有無

県、市も外務省に確認要請

核巡航ミサイル・トマホーク搭載可能なロサンゼルス級攻撃型原潜ヒューストン（六〇〇トン、艦長C・A・ツォーナス中佐ら百三十人乗組み）は、十七日午後三時十三分、横須賀市内の米海軍横須賀基地十四号バースに初入港した。

入港に先立って同日午前中、横須賀市の相沢渉外部局長、県の河合渉外部局長ら四人が上京、外務省にヒューストンのトマホーク配備の有無確認要請を行ったが、「非核市民宣言運動ヨコスカ」は横山横須賀市長ヘヒューストンの入港拒否通知を在日米軍司令官に出すよう申し入れる一方、在日米海軍横須賀基地司令官に抗議文を出した。また「核巡航ミサイルトマホークくるな県民運動センター」なども同司令官に抗議文を出した。

すでに配備されている四隻のうちの一隻で、核搭載の可能性が強いとみられている。トマホーク配備を指摘された原潜が入港したのは今回が初めてで、昨年、大西洋艦隊から太平洋艦隊の強化に伴って配備されたと基地関係者はみている。原潜入港は今年になって二十五隻目。六月十日に出港、東京湾に停泊中の空母ミッドウェー（五二、〇〇〇トン）も十九日午前八時に横須賀基地内のバースに接岸する予定になっており、同基地の拠点化が進まってきたとみられる。

この日、外務省北米局安全保障課の横田淳、主席事務官は、横須賀市と県の要請について核兵器の持ち込みは安全保障条約に基づく事前協議がない以上、核の持ち込みはできないと答えた。また市民グループ「核トマホーク搭載原潜ヒューストン入港に怒る緊急申し入れ団」（田巻一彦さん）は同日、知事に対し寄港拒否に立ち上るよう申し入れた。

原潜「ヒューストン」の寄港で県に厳正措置要請

反核団体は県に申し入れ

米国のロサンゼルス級原子力潜水艦「ヒューストン」(六、〇〇〇トン、C・A・ツォーナス中佐ら百三十人乗組み)は十七日午後三時、予定通り米海軍横須賀基地に入港したが、これに対し、県は「認し、国是である非核三原則に照らした厳正な措置を」と文書で要請した。

ヒューストンは、ジェーン海軍年鑑(一九八五—一九八六年版)によると、巡航ミサイル・トマホーク配備済みの原潜の一つとされている。このため、反核運動を続けている市民グループのメンバー約十人は同日、「核トマホーク搭載原潜ヒューストン入港に怒る緊急申し入れ団」の名前で、知事あてに「外務省への核有無照会だけでは何も明らかにならないことは、もうわかってきているはず。非核県宣言が、政府の非核三原則と同じように空洞化しないよう、今こそ知事の決断と行動を」と「非核県宣言をよりどころにした県独自の手法での核チェック手段の早期検討を」などと手書きの文書で申し入れた。

このメンバーは、昨年の六月県議会会で制定された「神奈川県非核兵器宣言」(通称・非核県宣言)の実現のために、草の根の署名運動を行った横浜港北区の主婦大沢一枝さん四人。

●米核疑惑原潜が出港
【横須賀】核巡航ミサイル・トマホーク搭載の疑惑が持たれているロサンゼルス級攻撃型原潜ヒューストン(六、〇〇〇トン)は、二十二日午前十時、予定より一日遅れて神奈川県横須賀市の在日米海軍横須賀基地を出港した。同基地は、出港が遅れた理由について一切明らかにしていない。

85.10.18 米核

平和委と連絡センター
米核原潜の入港に抗議電
核巡航ミサイル・トマホークくるな！ 国民運動連絡センターと日本平和委員会は十七日、トマホーク配備の可能性が大きい原子力潜水艦で、核搭載の疑惑が濃厚な米原潜「ヒューストン」(六〇〇〇トン、百三十人乗組み)が横須賀に寄港したことに抗議する抗議電報を、レーガン大統領あてに打ちました。

(編集後記)

大急ぎの編集で、ヒューストンの入港に抗議するハンガー・ストライキの様子を全国に伝えるべく、オチを急行いたしました。乱文乱字をみ許してください。また、御意見等ありましたらお寄せ下さい。

(※イラスト現場にて 外国人の方に向けてのカーテン ↓)

Hunger Strike
against Tomahawk

We have been on a hunger strike since 6 p.m., Oct. 19, for an indefinite period, protesting against the entry of U.S. nuclear submarine, Houston (Los Angeles class) into Yokosuka. We are convinced from various information that it is loading nuclear-missile TOMAHAWK. This violates Japan's three non-nuclear principles and undermines Japanese people's wish to make our country nuclear free.